

【月刊HMレポート：Vol. 235】 2021年4月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



現代人が獲得すべき古くて新しい能力

今求められる“組織貢献”の現実的な姿

◇◆◇ 組織が“貢献姿勢イメージ”を明確化すべき時 ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------|---------|
| 【1】個人の不振原因は“当人”にあるとは限らない | …… 17 頁 |
| 【2】他者が働き易いような自分の“働き方”を探す | …… 18 頁 |
| 【3】協働姿勢を強められないのには“事情”がある | …… 19 頁 |
| 【4】“自分のため”と“組織のため”との大きな差 | …… 20 頁 |
| 【5】組織貢献促進のための“経営の思い”の伝え方 | …… 21 頁 |

職場で働く人は、多かれ少なかれ『自分は組織に貢献している』と感じているはず。ほとんどの人が、組織のために働いていると思っているからです。しかし『では、組織貢献とは何をどうすることなのか』と改めて考えてみると、案外“答”は難しいのではないのでしょうか。

しかも“出した答”は十人十色かも知れません。だからこそ、今、組織貢献のイメージを明確化すべき時にあるのだと思います。個々の貢献力を結集できなければ乗り切れない事態が、昨今、益々増えているからです。



SPC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

- SPCC 労務管理センター TEL : 052-331-0844 FAX : 052-321-1108
○ jinjiken 人事労務管理研究所 TEL : 052-331-0845 FAX : 052-321-1125

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方等を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。